



⇒E-mail fureainpo@gmail.com

⇒ホームページ

<http://www.fureai-support.jp/>



12・1月号
令和4年11月25日

- 法人事務所・アトリエ TEL 0244(36)5420
〒976-0042 相馬市中村字北町1-8 FAX 0244(26)5424
- デイサービス友遊(北町) TEL 0244(26)5424
- デイサービス友遊(南飯淵) TEL 0244(36)3582
- 相馬市中央児童センター(ポニー・ことり) TEL 0244(35)2008
- 飯豊小放課後児童クラブ(ひまわり) TEL 0244(37)8870
- 日立木小放課後児童クラブ(めだか) TEL 0244(35)3400
- 磯部小放課後児童クラブ(げんき) TEL 0244(32)1787
- 八幡小放課後児童クラブ(なのはな) TEL 0244(26)9011
- 相馬こどものみんなの家 TEL 0244(35)4700

紅葉した木々の葉も落ち、アトリエ下の蓮池には渡り鳥の姿が見られ 10月31日には50羽もの白鳥も飛来しました。晩秋から冬の景色に変わり、毎年変わらぬ光景には安堵します。年末に向けて何かと気ぜわしい時期ですが子ども達にとっては、冬休み・クリスマス・お正月… 寒い中にも楽しいことが盛りだくさんです。コロナ禍もなかなか収まらず、だれがいつ感染してもおかしくない不安な日常ですが皆様が、良いお年をお迎えできますよう、お祈り申し上げます。



未就学児・15夜お月さん



1・2年生・サツマイモの絵



3年生～かぼちゃの絵



6年生以上自画像制作



自画像・じぶんのかお

10・11月のかがぞうけいきょうしつでは…

未就学児：15夜お月さん

教室にも、幼稚園コースのお友だちが描いた大きな大きなまん丸なお月様がいっぱいできてきました。おやおや、お友達やウサギさんも・・・アトリエで素敵なお月見ができました。おばあちゃんが作ってくれたお月見団子もおいしかったね。

1・2年生：サツマイモのえ

収穫の秋を体感しただけでなく、お店では売ってない大きな大きなおいもに先ずは感動。食べて満足。その結果が絵にも表現され、1枚の画面の中に盛沢山の世界が色鮮やかに広がりました。

3年生～：カボチャと対話しながら…割り箸ペンを使って

深緑、浅緑、薄緑、黄緑、草色、抹茶色・・・畑のカボチャはいろんな色があるんだな。固いな。ポコポコしている！ざらざらだよ。ずっしりしていて立派だな！栄養満点！美味しそう！それぞれがいろんな想いを込めて描いています。

全体：アートなカレンダーづくり

来年の干支は「癸卯」兔・ウサギ年。静かで温かい恵みの雨が降り注ぎ、草木を生き生きと蘇らせる年だそうです。夢や目標に向かって一日一日成長できますように…アートな文字を、お月さんに毛筆で心を込め書き入れ、カレンダーを制作。

6年生：自画像制作

6年生の皆さんは、11月18日より、北町教室・南飯淵教室合同で、北町アトリエで自画像制作に入りました。今までの小学校生活を振り返りながら、思春期の自分を見つめ中学校生活に入ってほしいという願いを込め、画歴60年以上の倉本先生が特別指導。真っ白なキャンバスに向かう姿から緊張感が漂ってきます。

12・1月の活動予定 & 事務連絡

◎12月 ・自分の顔・アルバム絵

※アルバム用の写真撮影もありますので休まないで下さい。

◎1月 ・陶芸 お守りの鈴

<12月のご請求> 月会費に加えて
・パネル・額装代 3,000円

<1月のご請求> 月会費

福祉体験・介護実習を終えて・・・

テクノアカデミー浜校建築科2年生10人が、11月21日・22日 デイサービス友遊で介護実習で福祉体験をしました。利用者の皆さんから、今後の社会人としての生き方に繋がるような話になる話を心に刻んだようです。



浜校生から木のコースターのプレゼン

ト

アシスタントリーダー荒しおりさん大学合格おめでとう

南飯淵アトリエでアシスタントリーダーをしているしおりリーダーが、早くも山形の東北芸術工科大学、芸術学部美術科洋画コースに合格しました。当アトリエでの14年間の学びの結晶かなと、嬉しく思います。おめでとうございます🌸

収穫の秋 - サツマイモ掘り 大きかったよ!! 新米おにぎりもおいしかったね!!

南飯渕アトリエ隣の青田義美さんが、今年も絵画教室の子ども達のためにサツマイモを植えてくれました。昨年度は小学生コースはできませんでしたが、今年度は芋掘りの醍醐味を全員で味わおうと、10月5日と14日に実施しました。中には、1.5キロもある大きなサツマイモも。傷つけないように掘り出すのは結構大変。それだけに大きな学びがありました。芋を作ってくれた青田さん、いもを掘りやすく畑を整地してくれた水野さん、ありがとうございました。



ほりたての おおきなおいもと一緒にハイ・ポーズ!!

未就学児コースウォッチング!

待ちに待ったお芋掘り!
うんとこしょ!どっこいしょ!
手で土を掘り起こし、力いっぱいひっぱります・・・がなかなかおいもは出てきてくれません。
デイサービスのおじいちゃん・おばあちゃんもお手伝いに来てくれました。みんなで力を合わせてがんばります。
うんとこしょ!どっこいしょ!
やっと掘り起こしたおいもは、まるまる太った大きな大きなおいも。「やったー」「おっきー」と、満面の笑み。
力仕事の後は、新米のおにぎりとおいしいもののおやつをいただき、収穫の喜びを満喫した時間でした。(S 友美子)



小学生ウォッチング!

「こんな大きなサツマイモはじめてみたよ!」
「みてみて!このいも“へ”の字の形ににている!」
「ずっとおくまでつながっている!」
あっちこっちから、子ども達の歓声が響いてきました。
数十分前までは、期待よりも『本当にいもとれるの?』という、半信半疑の表情でいた子ども達。生まれて初めて体験する子どもも多く、中には、「ムリ、ムリ、虫いるから掘れない」と、騒いでいた子もいました。
昨年は小学生のいも掘り体験はありませんでしたが、今年は、学年の大きい子と小さい子をペアにしてのいも掘りを試してみました。
始めは、なかなか見つけ出せずあきらめムードでしたが、協力して掘ったり、起こしたり、終わりの声も耳に入らず夢中で掘っていました。学校も違えば、話したことのない子どもも多いですが、かごいっぱい収穫したいもを運ぶ姿に、「たくましさ」や「やさしさ」も収穫したように感じた「いも掘り体験」でした。(S 裕子)

食育のすすめ おふくろの味 糰と味噌づくり体験

日本の伝統的な味を代表する味噌づくりを11月13日(日)北町・南飯渕アトリエお友達合同で体験しました。今回で32回目になる味噌作り、230キロの味噌を仕込みました。糰作りはデイサービスのおばあちゃん・おじいちゃんが担当し、今までになくきれいな糰の花が咲きました。(糰作りを伝授くださった北町アトリエ下、隣のおふくろ様のレロばちゃんこと佐久間紀子さまが91歳でお亡くなりになりました。最後のお別れで自宅に戻っていた期間中でしたので見守っていただいたお陰だなど改めて感謝これからはどうぞお空の上からみんなを見守りくださいと、手を合わせました。)

楽しかった味噌づくり体験

僕は小1の時に絵画教室に入りました。とても絵を描くのが好きだったからです。絵画教室では絵のほかにいろいろな体験ができましたが特に大好きなのは味噌作りです。

低学年の頃は父も手伝ってくれました。毎年母は、手づくり味噌を楽しみにしていたので、コロナで開催できなかった年はとても残念でした。一番おもしろかったのは大きなミンチマシンに、炊いた大豆を一気に入れて、手でぐるぐる回してつぶす作業です。もわーっと、あったかい大豆のにおいがしてびっくりしました。

味噌の栄養についても調べてみました。主原料の大豆は良質のたんぱく質を含み、発酵によってアミノ酸やビタミンが大量に作られたり、その他にもいろんな栄養が沢山含まれているそうです。一つの食品でこんなに栄養たっぷりのものは他にないと知って、まり子先生が毎年味噌をつくるのがわかりました。(6年 淳之介)

初めての味噌づくり体験

今年からアシスタントとして金曜日の小学生コースに参加させていただいております。味噌作り当日、茹でてあった大量の豆を見て【こんなに使うのか】と思いました。何度も掬い上げても終わらない量でしたが1回目の北町小学校コース、2回目の未就学児、南飯渕コースのたった2回で使いきってしまってびっくりしました。大豆はもともと白っぽいのに機械にかけると味噌のように茶色になり不思議になりました。みんなと混ぜている時、「粘土みたい」「お菓子みたいで楽しい」と言っていた子どもも多く、私では思うことがない発見を教えてくださいました。自分たちが作った味噌を楽しみにしてくれている子ども達も多く、私自身もみんなと作った手頭作り味噌を楽しみにしています。普段の生活では味わうことのできない味噌作りの体験は、日本の昔からの食文化を学ぶ機会ともなりました。みんなも私も忘れられない素敵な思い出になりましたね。(アシスタントリーダー 凧)

2023年も実り多い年になりますように・・・